

板書計画(例)

第2時 暮らしやすいまちにするには?

外国人市民にとって、東広島市は暮らしやすいか?

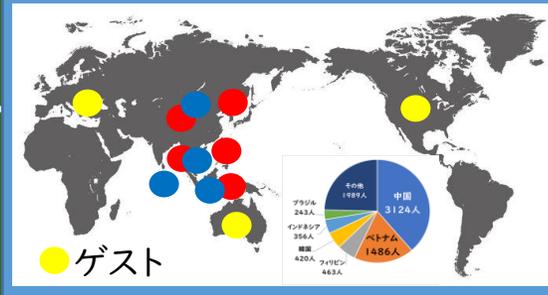
●東広島市の外国人市民

- ・出身 … 中国, ベトナム, フィリピン, かん国, インドネシア
- ・広ほう … 5つのことば
- ・人口 … 8000人 (100人に4人, 県内1位)

●なぜ東広島に?

- ・仕事 … 工場, 農家, 養しよく場 (ぎのう実習)
- ・勉強 … 3つの大学 (りゅう学)

【資料1】世界地図



【資料2】県内各市の外国人の数

【資料3】在留資格・目的

【資料4】

ヤウ, カーイ, ベト (ベトナム)

【資料5】

ゼン (中国)

【資料5】

レギ (インドネシア)

【資料5】

カスニ (スリランカ)

●**暮らしにくさ** → 私たちが**解決**したいのは

<仕事>

- ・病気を伝えにくい, 薬が分からない
- ・給料 →, モノのねだん ↑
- ・住む家がせまい

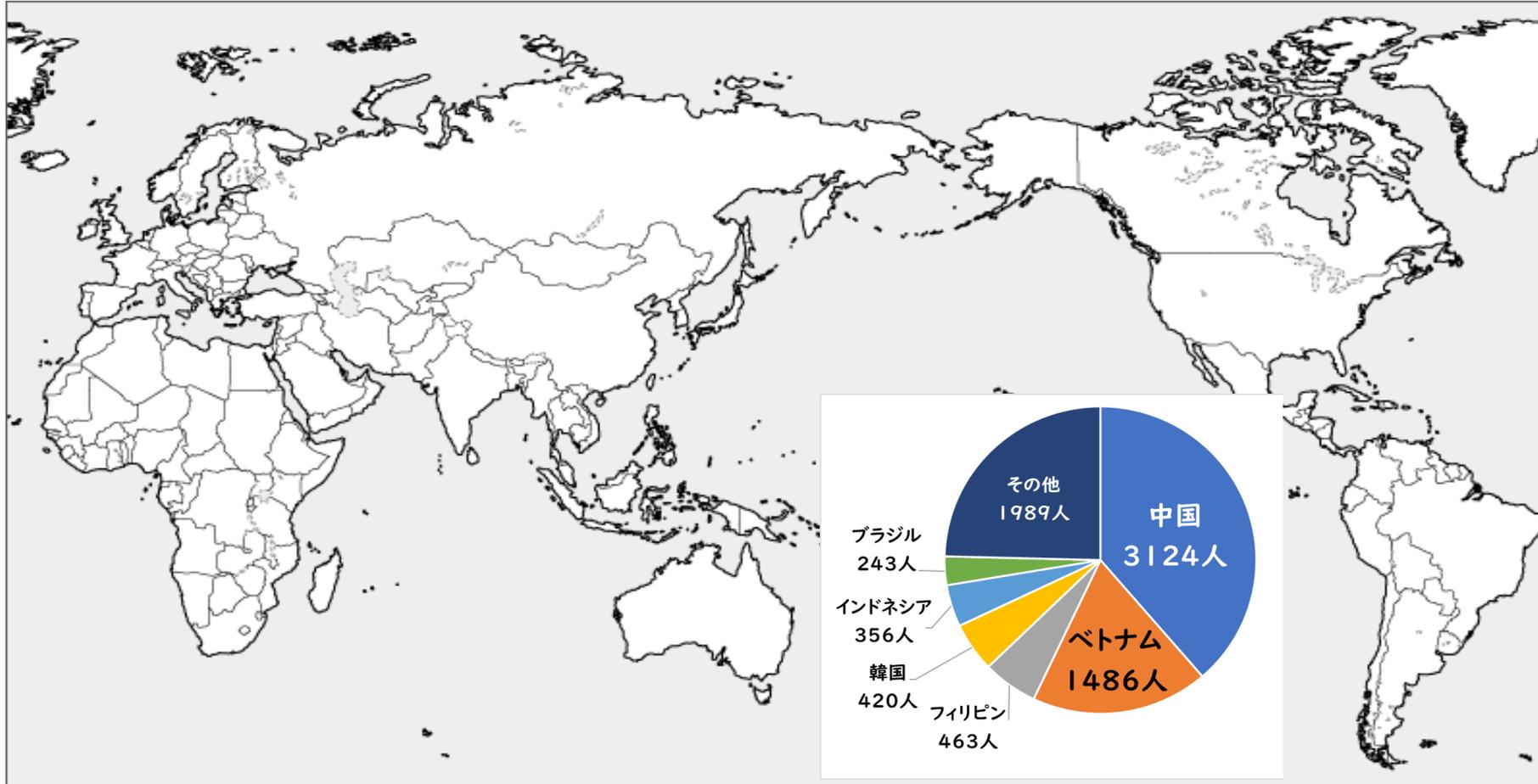
<勉強>

- ・スマホではらえる店が少ない
- ・バスの数が少ない
- ・食事配達サービスが少ない
- ・大事な連絡が日本語だけ
- ・ハラルのレストランが少ない
- ・**おいのりの部屋がない**

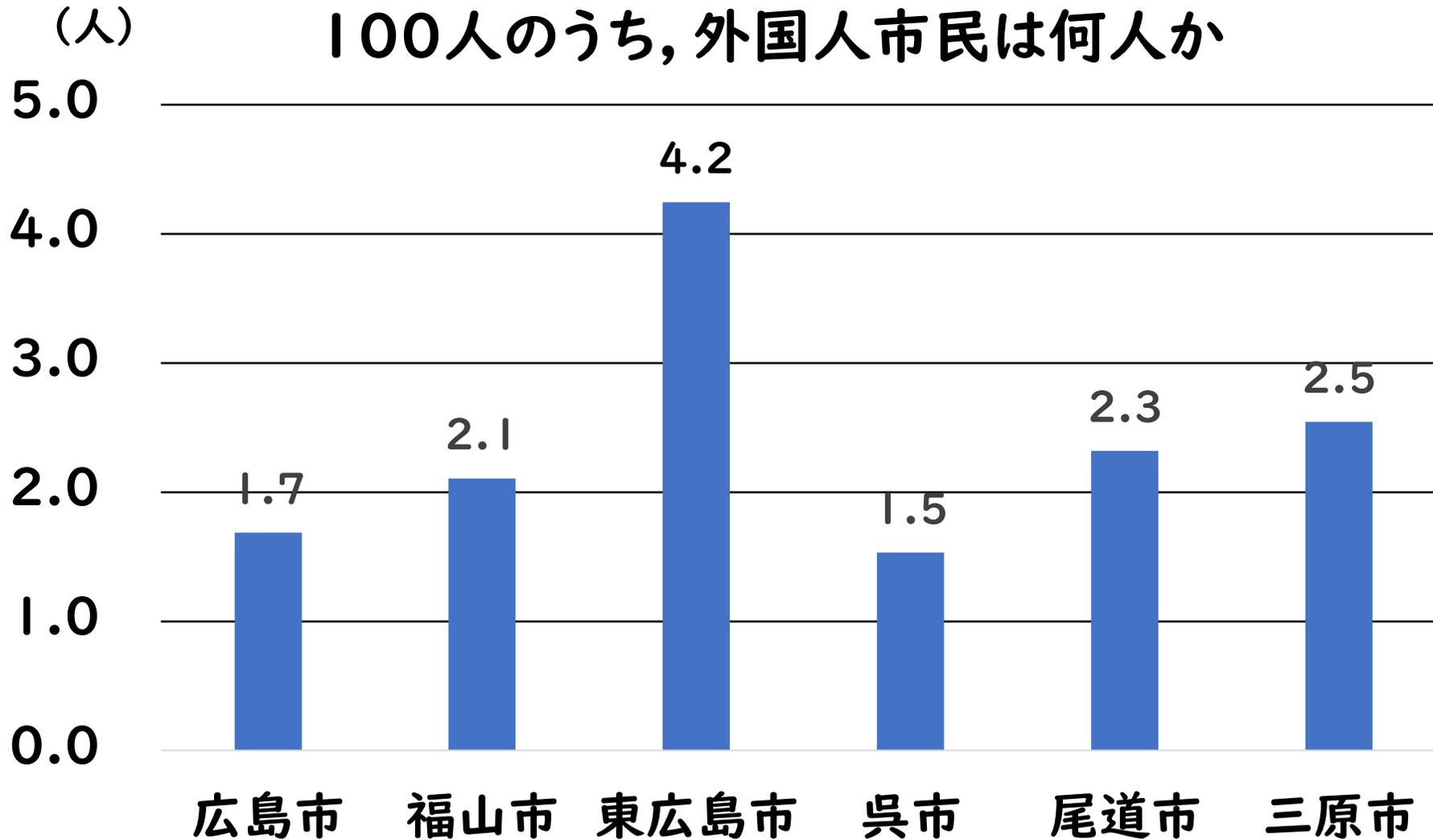
●**暮らしやすく** → 大きな店, 病院, 役所には, おいのりの部屋を作ることをルールにすべき

- ・予習を兼ねて, 事前アンケートに取り組ませてください。
- ・本時は, 県内で最も外国人比率が高い東広島市で, 外国人市民が多い「理由」と「暮らしにくさ」を考えます(第1時)。最終的には, 技能実習生や留学生の声を聞いた上で, 東広島市をもっと「暮らしやすく」するための方策を提案します(第2時)。
- ・事前に副読本145-152ページにある広島市の事例(文章や資料)を軽くながめておくと, 取り組みやすくなるかもしれません。
- ・板書は, クラスの実態に応じてアレンジをお願いします。

【資料1】世界地図 (A2横2枚, カラー)



【資料2】外国人市民の人口比較：棒グラフ（A2横, カラー）



【資料3】外国人市民の在留資格・目的：棒グラフ（A2横, カラー）

